

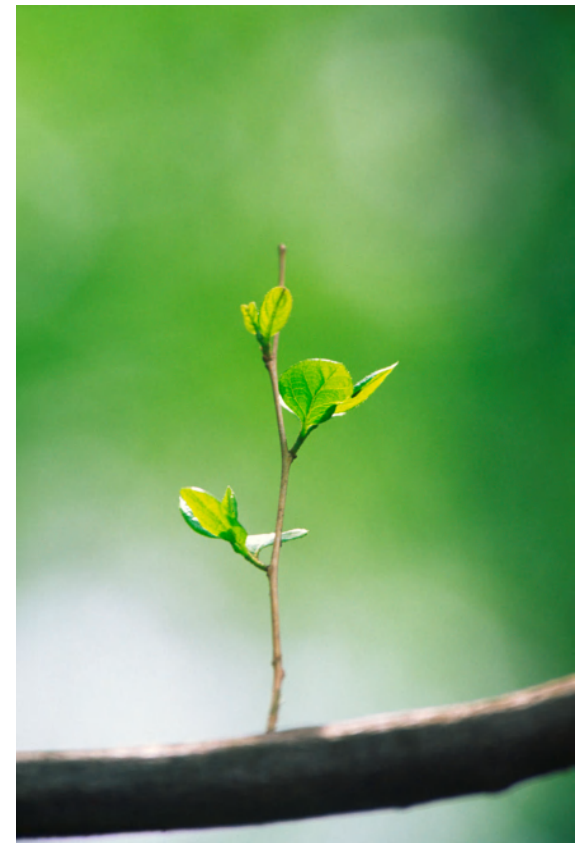
インマヌエル中目黒キリスト教会
2011年4月17日
聖日礼拝

召天者記念礼拝に臨み

「天にある永遠の家」

第二コリント4章16節-5章5節

竿代 照夫 牧師



聖書朗読

新約聖書

第2コリント4章16節-5章5節

16 ですから、私たちは勇気を失いません。

たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされています。

17 今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。

18 私たちは、

見えるものではなく、

見えないものにこそ

目を留めます。

見えるものは一時的であり、

見えないものは

いつまでも続くからです。

1 私たちの住まいである
地上の幕屋がこわれても、
神の下さる建物があることを、
私たちは知っています。
それは、人の手によらない、
天にある永遠の家です。

2 私たちはこの幕屋にあって
うめき、この天から与えられる
住まいを着たいと望んでいます。

3 それを着たなら、
私たちは裸の状態になることは
ないからです。

4 確かにこの幕屋の中にいる間は、
私たちは重荷を負って、
うめいています。
それは、この幕屋を脱ぎたいと
思うからでなく、かえって天か
らの住まいを着たいからです。
そのことによって、
死ぬべきものがいのちにのまれ
てしまうためにです。

5 私たちを

このことにかなう者としてくださった方は神です。

神は、その保証として御霊を下さいました。

説教

召天者記念礼拝に臨み

「天にある永遠の家」

第二コリント4章16節 - 5章5節

竿代 照夫 牧師

主テキスト：

「私たちの住まいである
地上の幕屋がこわれても、
神の下さる建物があることを、
私たちは知っています。
それは、人の手によらない、
天にある永遠の家です。」

(2コリント5：1)

A. 地上の幕屋＝人間の脆い肉体

1. 壊れ易い

2. 仮の住まい

3. 痛みと苦しみを伴う

B. 天にある永遠の家＝
栄光の復活体

1. 何時までも続く

2. 栄光に満ちたもの

3. 苦しみを通して与えられる

- ・キリストの死と復活を通して
- ・私たちの苦難と信仰を通して

おわりに

- ・ この望みで慰めを受けよう
- ・ この望みに向かって生きよう